

広島市植物公園

見どころ案内

ヒゴタイ (キク科)

球状の蕾が銀白色から紫色になり、咲き始めとなりました。絶滅危惧種。

オミナエシ (オミナエシ科)

黄色い花が咲き始めました。秋の七草のひとつです。

世界の食虫植物展

(展示温室 8/23 まで)
ハエトリソウなど食虫植物 70 点を展示しています。

カカオ

(アオイ科 (以前はアオギリ科))
熱帯アメリカ原産。幹に多くの淡い赤紫色の花を直接つけています。果実はチョコレートの原料。

トーチジンジャー

(ショウガ科)
東インド~インドネシア原産の多年生植物。薄い橙桃色の花を数輪咲かせています。

ハンキングバスケット

カスケード壁面に3つの巨大ハンキングバスケットがあり、ペンタス、クロサンドラ、クロトン、セイロンライティアなどを使い夏バージョンに仕上げました。
[日本ハンキングバスケット協会 ハンキングバスケットマスター作]

ヤチシャジン (キキョウ科)

明るい湿地に生える多年草。青紫色の花が咲き始めました。絶滅危惧種。

ユウスゲ (ススキノキ科 (以前はユリ科))

別名をキスゲといい黄色い花が咲き始めました。ただし、開花は夕方になります。

アスペラ (アジサイ科)

ヒマラヤから東南アジアに分布するアジサイの仲間です。うす紫色の花が見頃です。

キバナコスモスの迷路 (キク科)

メキシコ原産の一年草。オレンジ色、黄色の花が2000本咲いています。品種はブライトライト。

セイヨウニンジンボク (シソ科(以前はクマツヅラ科))

ヨーロッパ南部地中海地方原産です。花は薄紫と白色があり、果実を香料として利用します。

ハス

(ハス科(以前はスイレン科))
インド原産多年生水生植物。白や桃の花が咲き始めました。環境の変化により個体数が減少しています。

ノアサガオのカーテン

(ヒルガオ科)
品種はオーシャンブルー、ラッキーブルー。紫色の花が咲いています。ツルは屋上まで伸びつつ、大きなカーテンを作っています。

